

「創業・再挑戦計画書」の簡素化する内容及び注意点

現行様式

1 ページ

創業・再挑戦計画書

事業概要

事業形態

創業予定住所

創業開始・目的

創業に必要な労働、技術、ノウハウの確保

2. 創業準備の進捗状況

3. 運転資金計画

2 ページ

4. 設備計画

5. 今回の資金計画による必要資金合計

6. 資金調達計画

7. 必要資金及び調達の方向

3 ページ

7. 収支計画（今後1年間分）

8. 販売・仕入れ

9. 借入金等状況（※）

変更なし

4 ページ

10. 自己資金算定額

11. その他（計画に関する補足説明がありましたらご記入してください）

変更なし

5 ページ

12. (再挑戦支援保証の申込みの方はご記入ください)

①記載事項を簡素化の上、一の記載欄に統合。

簡素化する内容

創業・再挑戦計画書

1. 事業概要

2. 創業準備の進捗状況

4. 収支計画（今後1年間分）

5. 販売・仕入れ

6. 借入金等状況（※）

7. その他（計画に関する補足説明がありましたらご記入してください）

② 自己資金要件が設けられていない「創業関連保証」「支援創業関連保証」では記載不要のため削除。
「創業等関連保証」の場合、自己資金算定額の添付が必要となります。

③ 「再挑戦支援保証」を利用する場合以外は記載不要のため削除。
「再挑戦支援保証」の場合、資格要件申告書と併せて添付が必要となります。